

留意事項

問題 1

- ① IGスイッチ及びリヤ・ワイパ・スイッチの操作は、**試験委員が行う**ので声を掛けること。
- ② リヤ・ワイパの回路図の番号が示す部位(39 及び 40 は除く)の電圧測定は、測定端子ボックスに測定端子を設けているので、それを使用して**アナログ・テスタ**で行いなさい。
- ③ 測定端子での点検は、電圧の測定のみで行い、抵抗の測定は行わないこと。
- ④ 測定端子ボックスの番号と、回路図内及び文中の番号は、同じです。
- ⑤ 試験の都合上、リヤ・ワイパ・ブレードは、浮かしてあります。

留意事項

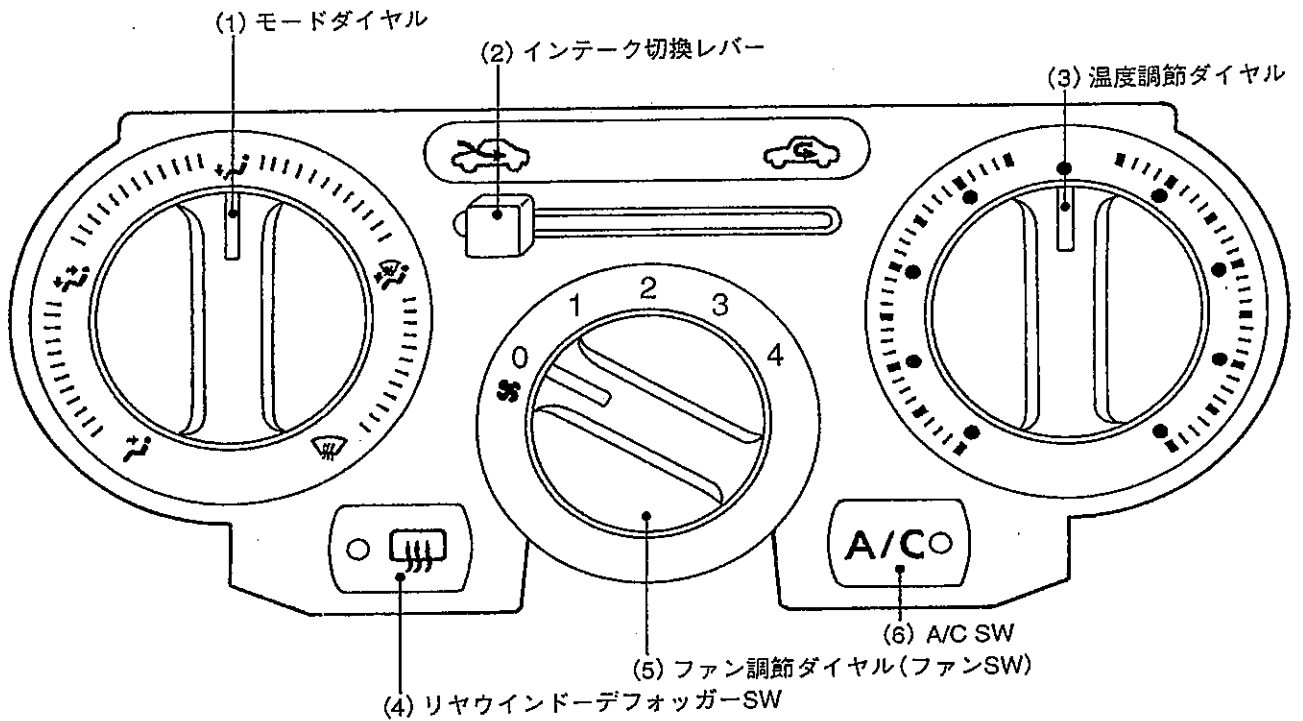
問題2

- ① 尾灯及び制動灯の点灯及び消灯の操作は、**試験委員が行う**ので声を掛けること。
- ② 尾灯及び制動灯の回路図の番号が示す部位の電圧測定は、測定端子ボックスに測定端子を設けているので、それを使用して**デジタル・テスタ**で行いなさい。
- ③ 測定端子での点検は、電圧の測定のみで行い、抵抗の測定は行わないこと。
- ④ 測定端子ボックスの番号と、回路図内及び文中の番号は、同じです。

留意事項

問題3

- ① エンジンの始動は、受験者自身が行うこと。
- ② シフト・レバーは、絶対に**Pレンジ**から動かさないこと。
- ③ エアコンの操作ダイヤル、スイッチ等

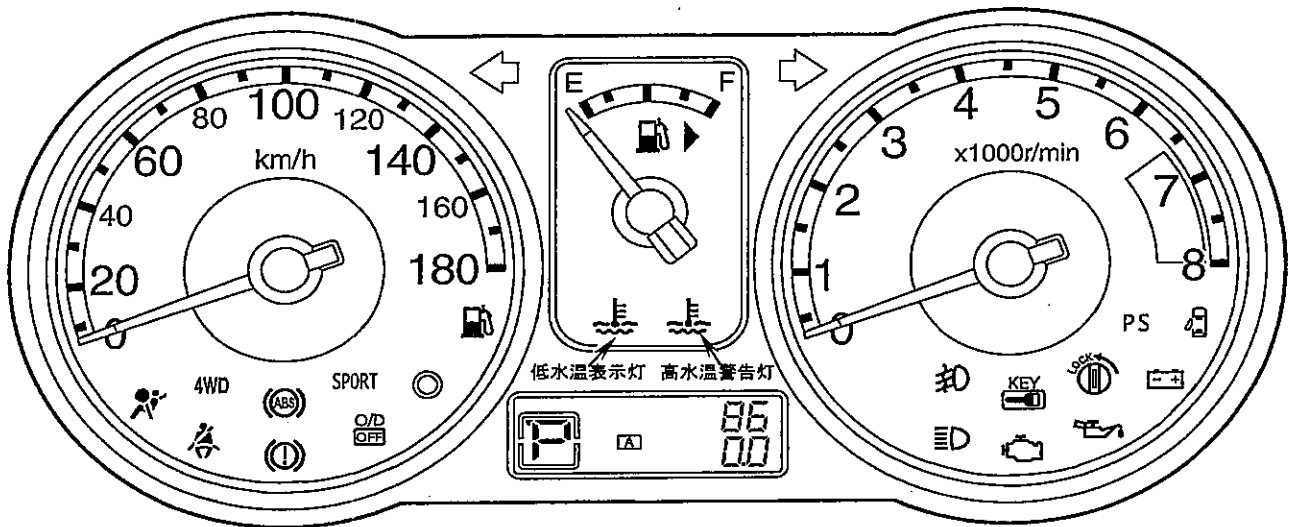


④ データ・モニタ

現在のデータ表示の位置

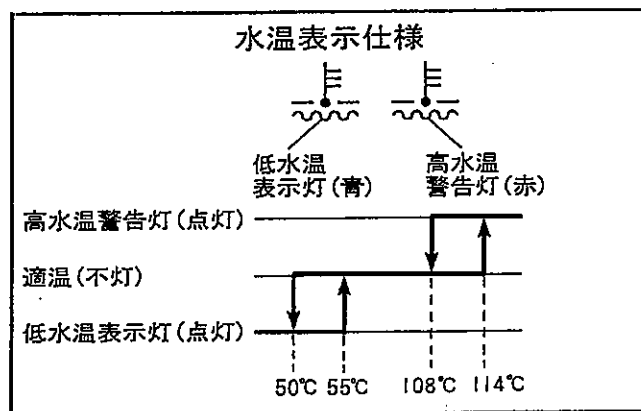
項目	位置(最上段からの行数)
水温センサ	1行目
A/C信号	3 5行目以降
エアコンリレー	4 5行目以降

⑤ 警告灯及び表示灯



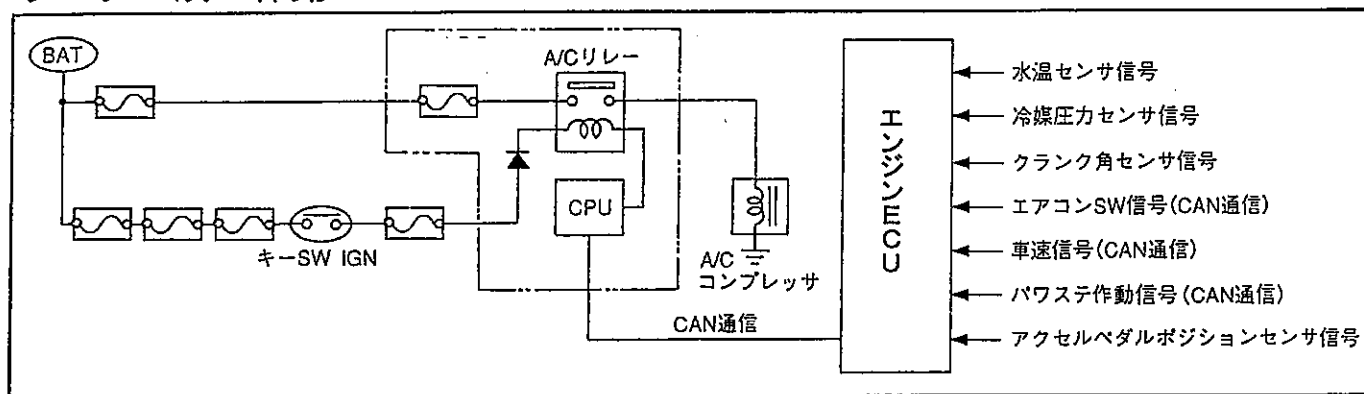
⑥ 低水温表示灯及び高水温警告灯の表示条件

図に示すように、低温時は低水温表示灯が点灯し、適温時は低水温表示灯及び高水温警告灯が不灯となり、高温時は高水温警告灯が点灯する。



⑦ エアコン・カット制御(抜粋)

システム及び作動



通常はエアコン・スイッチON信号でエアコン・リレーがONし、エアコン・スイッチOFFでエアコン・リレーはOFFするが、下記条件時は、エアコン・スイッチがONでもエアコン・リレーをOFFにし、エアコン・コンプレッサを停止する。

- ・エンジン始動時及び始動後3秒間
- ・エンジン回転速度が約5500rpm以上になったとき
- ・フルスロットルのとき
- ・高水温のとき

⑧ 水温センサの温度・電圧特性表(正常時)

水温(°C)	電圧(V)	水温(°C)	電圧(V)	水温(°C)	電圧(V)
88	1.01	103	0.74	118	0.54
93	0.91	108	0.66	123	0.50
98	0.82	113	0.60	128	0.46

⑨ エアコンの回路図の番号が示す部位の電圧測定は、測定端子ボックスに測定端子を設けているので、それを使用して行いなさい。

⑩ 測定端子での点検は、電圧の測定のみで行い、抵抗の測定は行わないこと。

⑪ 測定端子ボックスの番号と、回路図内及び文中の番号は、同じです。

留意事項

問題4

- ① エンジンの始動は、受験者自身が行うこと。
- ② シフト・レバーは、絶対に**Pレンジ**から**動かさない**こと。
- ③ ドア・ミラーの回路図の番号が示す部位の電圧測定は、測定端子ボックスに測定端子を設けているので、それを使用し
て行いなさい。
- ④ 測定端子での点検は、電圧の測定のみで行い、抵抗の測定
は行わないこと。
- ⑤ 測定端子ボックスの番号と、回路図内及び文中の番号は、
同じです。
- ⑥ ミラー・コントロール・スイッチの位置

